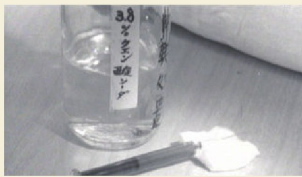


映像が語る 原爆の記憶

上映時間

※上映時間は目安となります



NBC

第十一医療隊(1970年/54分)

芸術祭優秀賞受賞

11:00~

永井隆隊長が率いる長崎医科大学第十一医療隊の原子爆弾救護報告をもとに、被爆直後から2か月間にわたる原爆患者救護活動の生々しい体験をまとめている。

*NBC記者が発見した「原子爆弾救護報告」、この発見を記念して制作されたドキュメンタリー。



NBC

われなお生きてあり(1973年/45分)

芸術祭参加作品

11:53~

原爆症と生活苦に耐えながら「原爆の恐ろしさは被爆者自身が書かねば伝わらない」という使命感で生き抜いた原爆詩人福田須磨子の生涯を描く。「福田須磨子忌」が毎年行われているが、番組を通して福田須磨子の顔を知り、反核の考えを知ってほしい。



NBC

もう碑は建たない(1975年/48分)

芸術祭大賞受賞

12:34~

長崎原爆の意味するものは一体何であったのか、国内主張にとどまっていた原爆問題を全人类的視野にまで広げた作品。被爆30周年の記念の年にアメリカ取材を含めて制作した大型のドキュメンタリー。難関の芸術祭大賞を受賞した大作。

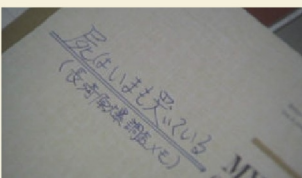


NBC

原爆と車椅子(1993年/51分)

13:27~

三菱電機長崎製作所で働いている時に被ばくし、巨大な鉄骨に挟まれ下半身不随の身体となりながらも、生涯をかけて原爆の恐ろしさを訴え続けた渡辺千恵子さんの追悼番組。



NBC

爆死者を追う(1995年/54分)

JNNネットワーク協議会奨励賞

14:17~

三菱重工に勤めていた原さんは被爆者が原爆死した三菱関係者の追跡調査を続け、名前しかわからず出身地などが不明の170人の掘り起こしに執念を燃やした。番組はその行動を追いながら、その秘密と忘れられた死者たちの無言の告発に迫る。



NBC

核時代と人間(1995年/59分)

民放祭出品作品

15:11~

原爆の威力を上空の観測機で測定していた科学者を探し出し、アメリカの情報公開法を使ってそのデータを入手した。アメリカの公文書とその当時の関係者の証言をもとに原爆の実験的側面を取材した番組。

入場無料

上映期間 2024年1月20日(土)~27日(土) 一挙上映